

弊社は、本内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

また弊社は、本内容に起因して発生した損害については、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。

本内容を一部あるいは全部にかかわらず、無断で複製・転載・転送することは、固くお断りいたします。

© 2024 PhotoHighway Japan Co., Ltd.

© 2024 IST-Software Co., Ltd.

GB 44246-2024 「家庭用および類似の電気製品、スポーツ用品の電気部品および電動玩具 安全技術規範」

5年間の制定作業を経て、2024年7月24日に「家庭用および類似の電気製品、スポーツ用品の電気部品および電動玩具 安全技術規範」(以下、安全技術規範とする)が公布された。

番号:GB 44246-2024

名称(中):家用和类似用途电器、体育用品的电气部分及电玩具 安全技术规范

名称(日):家庭用および類似の電気製品、スポーツ用品の電気部品および電動玩具 安全技術規範

名称(英):Household and similar electrical appliances,electrical parts of sporting goods and electric toys—Safety technical specification

発布日:2024-07-24

実施日:2026-08-01

ページ数:28 ページ

公告:国家標準公告 2024 年第 16 号

<https://std.sacinfo.org.cn/gnoc/queryInfo?id=E0D86709B9D53380A2C016D60720543F>

2016年、国務院は「標準化改革プログラムの深化」を発表し、家電業界は標準の統合と合理化作業がスタートした。

2017年12月、家電製品強制国家標準に関する国家標準合理化の結論が発表され、110の強制性国家標準と6つの強制性業界標準が3つの強制性国家標準、すなわち「家庭用電気製品の安全に関する一般技術要求」、「家庭用電気製品の健康(衛生と安全)に関する一般技術要求」、「家庭用電気製品の省エネと環境保護に関する一般技術要求」に統合されることが決定された。

2019年4月4日、国家標準化管理委員会は、家庭電化製品の116の強制標準を安全、衛生、省エネと環境保護の3つの強制国家標準に統合とする国家標準制定・改正計画を発表。

統合された標準の名称もそれぞれ、「家庭用および類似用途の電気器具の電気安全に関する一般要求事項」、「家庭用および類似用途の電気器具の安全衛生に関する一般要求事項」、「家庭用および類似用途の電気器具の省エネおよび環境保護に関する一般要求事項」に変更された。

標準制定・改正計画では、「家庭用および類似の電気器具の電気器具安全に関する一般要求事項」の完成予定は2021年となっていたが、延長申請が処理され、最終的に2023年6月に報批稿が完成し、2023年11月23日に当該報批稿に対するパブリックコメントが実施された。そして、最終的に本標準の名称が「家庭用および類似の電気器具、スポーツ用品の電気部分および電気玩具 安全技術規範」となって、2024年7月24日に公布された。

本規格では、電気製品の安全分野における既存の強制標準(表1参照)の技術要求を要約し、該当標準の技術要求内容に統合した。

標準番号	標準名称	数量	修訂状況
GB 4706	家庭用および類似用途の電気器具の電気安全	96	※修訂完了、公布済み(強制から推奨へ変更)
GB 8877	家庭用およびこれに類する用途の電気機器の設置、使用、修理に関する安全性要求	1	※修訂中(強制から推奨へ変更)
GB 17790	家庭用および類似用途の空調機に関する設置規範	1	※修訂中(強制から推奨へ変更予定)
GB 17988	食器消毒器の安全や衛生に関する要求	1	※修訂中(強制から推奨へ変更)
GB 19865	電動玩具の安全性	1	※修訂完了、公布済み(強制から推奨へ変更)
GB 20429	給湯器の設置に関する規範	1	※修訂完了、公布済み(強制から推奨へ変更)
GB 31187	スポーツ用品 電気部分の一般要求事項	1	※修訂予定?

表1

統合と合理化を経て、表 1 の強制国家標準を推奨国家標準へ変更し、強制国家標準をサポートする標準とした。「安全技術規範」に定められている強制性技術要求に対して、変更後の推奨標準に定められた試験方法に従って検証することとなった。分類製品ごとに対応する検証方法標準は本標準の付録にて表形式で列挙されている。

本標準では、製品安全及びライフサイクル安全要求事項を定めた。

一般安全標準として、「安全技術規範」の主な内容は、家庭用および類似用途電気製品の安全に関する用語と定義、要求事項、検証方法である。その中で、用語と定義は主に GB/T 2900.1、GB 4706.1、GB 8877、GB/T 21097.1、GB/T 24040 規格の用語と定義から引用し、要求事項には基本安全要求事項、製品安全、ライフサイクル安全、標識と指示の要求事項が含まれる。

「安全技術規範」の適用範囲には、家庭用および類似用途電気製品のほか、スポーツ用品の電気部分や電気玩具の設計、製造、検査、使用、その設置、保守、修理も含まれる。

製品安全要求の部分において、主に電気、温度、機械、耐久性、構造、部品要求が含まれる。GB 4706 シリーズ規格、元 GB 19865、元 GB 31187 の要求が統合されてまとめられていて、IEC 60335 制改定作業に合わせて、使用環境が製品の安全性への影響に対する要求を取り入れた。旧 GB 4706 シリーズ、旧 GB 19865、旧 GB 31187 では、対象となる家電製品のカテゴリが複雑で多様であることで、これらの安全指標の要件を統合する際、元の IEC 60335 安全標準体系を壊さないため、要求事項の説明を一般化した。

ライフサイクルの安全要件では、「安全技術規範」は GB 8877 の要件に基づいて、主に設置、メンテナンス、修理等に関する要件を改善した。安全マーキングと使用説明の部分では、旧 GB 4706 シリーズ、旧 GB 19865 と旧 GB 31187 の安全マーキングを統合し、設置、メンテナンス、修理等の過程に対応するマーキングと説明の要件を追加した。

安全使用年限は家電製品の安全性の重要な部分である。「安全技術規範」の草案作成過程において、既存強制性標準を統合したうえで、安全使用年限に関する内容を追加することが検討された。しかし、各方面からの意見を募集し、主要な懸念

事項について徹底的な調査と分析を実施したが、現時点では統一された成熟した評価方法がないため、安全使用年限に関する内容を削除した。今後、関連する評価方法の研究を強化し、一部の成熟した製品を対象に試験的に推進することになった。